

事業創造プログラムへの 応募及び参加に関する規約

第1条（目的）

本規約は、株式会社ゼロワンブースター（以下「当社」といいます。）の運営する事業創造プログラム（以下「本プログラム」といいます。）への参加募集に対して応募する個人又は会社その他の団体（応募しようとする者を含み、以下、総称して「応募者」といいます。）及び応募者のうち当社が本規約に基づいて本プログラムへの参加を認めた者（以下「参加者」といいます。）が遵守すべき事項について定めたものです。応募者は、本規約に同意しなければ、本プログラムに参加することができません。

第2条（応募）

1. 応募者は、本プログラムの応募要項等に定められた応募の条件（個々の本プログラムごとに定められます。）を充足することを確認した上で、当社の定める手続に従って本プログラムに応募するものとします。
2. 当社は、応募者が応募の条件を充足すること等について審査し、本プログラムへの参加の可否について、応募者に通知します。なお、当社は、かかる参加の可否を判断した理由を開示する義務を負いません。
3. 当社は、応募者が、本プログラムへの応募に当たって当社に対して提供した情報（個人情報を含みます。）を、本プログラムを当社に運営委託した会社その他の団体（以下「主催者」といいます。）及び主催者の関係会社その他の関係者（以下「本関係者」といいます。）に対して開示することができるものとし、応募者はこれを承諾します。ただし、当社は、個々の本プログラムごとに、開示先をあらかじめ当社サイト等において告知するものとします。

第3条（採択の取消し等）

1. 当社は、参加者が次の各号のいずれかに該当する場合、参加者が本プログラムに参加する資格を取り消すことができます。
 - (1) 本規約に違反した場合
 - (2) 当社又は本主催者又は本関係者に対する誹謗中傷等、信頼関係を損なう行為をした場合
 - (3) 公序良俗に反する行為をすること等、社会的信用を損ない、又はそのおそれがある行為をした場合
 - (4) 前各号のほか、参加者による本プログラムへの参加が不適切であると当社が判断した場合
2. 本プログラム（実施前のものを含みます。）は、当社若しくは本主催者又は本関係者の判断により中止又は延期となる場合があります。

3. 第1項に基づく取消し又は第2項に基づく中止の場合、本プログラムにより参加者に提供された支援は終了します。また、応募者又は参加者は、当該取消し又は中止に対して異議（訴えその他の裁判上の手続による場合を含みます。）を申し立てることができず、損害賠償等の金員の請求をすることもできません。

第4条（その他の遵守事項）

1. 応募者及び参加者は、本規約のほか、当社又は本主催者若しくは本関係者が第2条第1項の応募要項等に記載した事項を遵守しなければなりません。
2. 応募者及び参加者は、当社サイトの利用に当たっては、当社が別途定め、当社サイトにおいて公表している[利用規約](#)を遵守しなければならないものとします。
3. 応募者又は参加者が第1項又は第2項に違反した場合、本規約に違反した場合と同様に取り扱われます。

第5条（知的財産権）

本プログラムの実施過程で参加者が開発した発明、アイデア、ノウハウ、著作物等に関する知的財産権その他の権利は、参加者が留保するものとします。ただし、当社又は本主催者若しくは本関係者が権利を有する発明、アイデア、ノウハウ又は著作物等を基礎とし、又はこれに依拠等して開発されたものについてはこの限りではないものとし、その知的財産権は、当社又は本主催者若しくは本関係者に帰属します。

第6条（責任）

参加者は、本規約又は本プログラムに関する当社の指示、告知事項等に違反したことより、当社又は本主催者若しくは本関係者に損害を与えた場合、その損害（逸失利益、合理的な弁護士費用及び予見し得なかった特別事情に基づく損害を含みます。）の一切を賠償する責任を負うものとします。

第7条（個人情報の保護）

1. 参加者は、当社から知り得た、又は開示された一切の個人情報を機密として保持し、法令又は本規約その他の合意事項において別段の定めがある場合を除き、いかなる第三者にもこれを提供し、開示し、又は漏洩をしないものとします。また、当該個人情報については、個人情報により特定される個人が承諾した利用目的以外の目的で使用しません。このことは、本プログラム終了後も同様とします。
2. 参加者は、前項の個人情報を滅失、漏洩、改竄等をする事のないように必要な措置を講ずるものとする。

3. 参加者は、本プログラムが終了した場合又は当社の請求があった場合には、第1項の個人情報を当社に返還するか、当社の指示する方法でこれらを廃棄又は消去するものとする。
4. 当社は、応募者又は参加者から取得した個人情報を、当社が別に定める[プライバシーポリシー](#)に従い、適切に取り扱うものとしします。

第8条（反社会的勢力の排除）

1. 参加者は、次の各号に該当する者(以下「反社会的勢力」という。)でないことを表明し、保証します。
 - (1) 暴力団
 - (2) 暴力団員
 - (3) 暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者
 - (4) 暴力団準構成員
 - (5) 暴力団関係企業
 - (6) 総会屋等
 - (7) 社会運動等標ぼうゴロ
 - (8) 特殊知能暴力集団
 - (9) その他前各号に準ずる者
2. 参加者は、反社会的勢力、又は反社会的勢力と密接な交友関係にある者と次の各号のいずれかにでも該当する関係を有しないことを表明し、保証します。
 - (1) 反社会的勢力が経営を支配していると認められるとき
 - (2) 反社会的勢力が経営に実質的に関与していると認められるとき
 - (3) 自己、自社若しくは第三者の不正の利益を図り、又は第三者に損害を加えるなど、反社会的勢力を利用していると認められるとき
 - (4) 反社会的勢力に対して資金等を提供し、又は便宜を供与するなどの関与をしていると認められるとき
 - (5) その他役員等又は経営に実質的に関与している者が、反社会的勢力と社会的に非難されるべき関係を有しているとき
3. 参加者は、自ら又は第三者を利用して、次の各号のいずれかにでも該当する行為をしないことを保証します。
 - (1) 暴力的な要求行為
 - (2) 法的な責任を超えた不当な要求行為
 - (3) 本プログラムに関して、脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為

- (4) 風説を流布し、偽計又は威力を用いて当社の信用を棄損し、又は当社の業務を妨害する行為
- (5) その他前各号に準ずる行為

第9条（権利譲渡等の禁止）

応募者又は参加者は、本プログラムの応募者又は参加者として有する地位又は権利若しくは義務を、これらの一部であっても第三者に対して譲渡し、承継させ（会社分割に伴う承継を含みます。）、又は担保の目的に供してはならないものとします。ただし、当社の事前の書面（電子メール等の電磁的方法を含みます。）による承諾を得た場合はこの限りではありません。

第10条（守秘義務）

1. 応募者又は参加者は、当社又は本関係者の書面による事前の承諾なしに、当社又は本主催者若しくは本関係者が秘密と指定した事項（以下「秘密事項」という。）を第三者に提供し、開示し、又は漏洩せず、本プログラムへの応募又は参加以外の目的で使用せず、また、その秘密事項を第三者と共同で利用しないものとし、本プログラム終了後も同様とします。ただし、公知の事項及び第三者から守秘義務を負うことなく適法に取得したことを立証できる事項については、秘密事項に該当しないものとします。
2. 前項にかかわらず、応募者又は参加者は、裁判所、行政庁その他の公的機関（法令上認められた自主規制団体及び金融商品取引所を含む。）から法令又は規程等の定めに基づいて秘密事項の開示要求があった場合は、当該開示要求に従って、秘密事項を開示することができます。この場合、応募者又は参加者は、次の各号に定める措置をとらなければなりません。
 - (1) 当該要求があった旨を、速やかに（法令上可能な限り、秘密事項の開示前に）当社に対して書面にて通知すること。ただし、事前の通知が困難な場合には、開示後直ちに当社に対して書面にて通知すること。
 - (2) 秘密事項のうち、合理的に適法と推定できる権限に基づいて開示が要求されている部分についてのみ開示すること。
 - (3) 情報開示する秘密事項につき、その開示後も秘密事項としての守秘性が保持するための措置を執るよう最善を尽くすこと。
3. 応募者又は参加者は、秘密事項を使用する必要がなくなった場合又は当社、本主催者若しくは本関係者が請求した場合、秘密事項を当社又は本主催者若しくは本関係者に対して返還し、又は当社又は本主催者若しくは本関係者の指示する方法でこれらを廃棄し、又は消去するものとします。

第11条（準拠法及び裁判管轄）

1. 本規約は日本法に準拠し、解釈されるものとします。

2. 本規約に定めのない事項又は本規約の解釈上の疑義が生じた場合、応募者又は参加者と当社とは、相互に誠意をもって協議の上、これを円満に解決するものとします。

3. 参加者は、本規約から生じ、又は本規約に関連する一切の紛争について、訴訟、調停、審判その他の裁判上の手続を行われる場合（当社が当該手続を申し立てるときを含みます。）、東京地方裁判所を専属的合意管轄裁判所とすることに同意するものとします。ただし、法令の強行規定に反する場合はこの限りではありません。

2021年1月29日制定

2021年5月20日改定

プライバシーポリシー

本プライバシーポリシー（以下「本プライバシーポリシー」といいます。）は、株式会社ゼロワンブラスター、株式会社ゼロワンブラスターホールディングス及び株式会社ゼロワンブラスターキャピタル（以下、それぞれを「当社」といいます。）が運営するサービス（当社が主催、共催又は後援するイベント、プログラム等を含みます。以下「当社サービス」といいます。）の提供に際し、各当社がそれぞれに独立して取り扱う個人情報（以下「個人情報」といいます。）を以下のとおり取り扱います。

第1条（適用範囲）

1. 本プライバシーポリシーは、日本国内における当社による個人情報の取り扱いに適用されます。
2. 当社サービス内で個別に追加的な個人情報の取り扱いに関する定め（以下「個別プライバシーポリシー」）があるときは、個別プライバシーポリシーの適用範囲に限り、個別プライバシーポリシーの定めが優先するものとします。

第2条（取得する情報）

1. 当社サービスにおいて当社が取得し、利用する個人情報は、以下のとおりです。
 - (1)当社サービスの利用者が当社サービスへ登録する氏名、プロフィール写真、生年月日、性別、所属（所属する組織の名称、所在地、資本金、事業内容、従業員数、連絡先その他の企業情報を含みます。）、部署、役職、資格、学歴、職歴及び住所、電話番号、電子メールアドレス、

SNS アカウントその他の連絡先（以下「プロフィール情報」といいます。）を含む利用者の属性に関する情報

(2)当社サービスの利用者が当社サービスに登録又は投稿する利用者以外の個人のプロフィール情報を含む個人の属性に関する情報

(3)当社サービスにおいて当社サービスの利用者が当社サービスに登録又は投稿する情報（第1号及び第2号に定めるものを除く。）

(4)当社への問い合わせ、イベント参加登録時（イベント告知・参加登録機能を提供する第三者のサービスにおける登録時を含みます。）に提供する情報

(5)出版物、インターネット、企業情報データベース、官公庁の公表する登記情報その他の公表物から取得する事業体の構成員にかかるプロフィール情報を含む個人の属性に関する情報

(6)当社サービスの利用者による当社サービスの利用履歴、アクセス履歴、機器情報その他のサービス利用にかかる情報

(7)当社が利用者に対して割り当てる内部識別子その他の当社が利用者に関連づけて生成する情報

2. 個人情報の一部の提供は利用者の任意ですが、ご提供いただけない場合には、当社サービスの全部又は一部を利用できない場合があります。

3. 当社は、第1項に定める個人情報の外、Cookie を利用し、当社が利用者に対して割り当てた内部識別子に紐付ける場合があります。当社は、当社サービスの提供の他、本人特定事項の確認や正常なサービス提供を妨害する不正行為防止のために利用します。利用者はCookieの使用可否を選択できますが、Cookieの保存を拒む場合には、ログインが必要な機能の一部をご利用いただけない場合がございます。

第3条（利用目的）

1. 当社は、取得した個人情報を以下の目的で利用します。

(1)当社サービスの提供（プログラムの運営を含みます。）のため

(2)当社サービスの改善・開発のため

(3)問い合わせに対応するため

(4)当社のサービス（将来提供されるものを含みます。）に関するアンケートを実施するため

(5)当社が当社サービス上で提供するコンテンツを作成し、利用者に最適化されたコンテンツ（広告を含みます。）を提供するため

(6)当社サービス又は当社が運営を委託されたプログラム、イベント等の告知のため

(7)当社サービスに関する重要なお知らせその他必要に応じた連絡を行うため

(8)当社サービスの情報セキュリティ対策又は不正利用防止（本人特定事項の確認を含みます。）

のため

(9)当社による投資等及びその検討並びに第三者への投資等にかかる情報提供のため

2. 前項に定めるほか、当社は、取得した個人情報を以下の場合に利用することがあります。

(1)当社が従うべき法的義務を遵守するために取り扱いが必要な場合

(2)当社サービスの利用者又は第三者の重大な利益を保護するために取り扱いが必要な場合

(3)法令若しくは当社の定める利用規約等に違反する行為又はその疑いのある行為に対する調査、防止、措置を取ることが適切であると考えられる場合

第4条（当社からの個人情報の取り扱いの委託）

当社は、利用目的の達成に必要な範囲内で、個人情報の全部又は一部の取り扱いを当社が契約する外部事業者へ委託する場合があります。その際、委託先としての適格性を十分審査するとともに、個人情報が安全に処理される体制の確保を行います。

第5条（プログラム主催者から当社への個人情報の取り扱いの委託）

1. 当社（株式会社ゼロワンブースターに限ります。）は、オープンイノベーションプログラム等の企業・地方自治体等（以下「企業等主催者」といいます。）が主催するプログラムを運営する場合があります。企業等主催者との法人契約に基づき、個人情報を企業等主催者に代わって取得し、企業等主催者の利用目的の範囲で、その委託に基づいて取り扱うことがあります。このとき、個人情報の企業等主催者における取扱いは、当該企業等主催者が定めるプライバシーポリシーその他の定めに従います。
2. 当社は、前項に定める委託により個人情報を取り扱うときは、企業等主催者の定める個人情報の利用目的の範囲でこれを取り扱うものとします。なお、本項は、第2条の定めるところにより当社が取得した個人情報を本プライバシーポリシーに従って取り扱うことを妨げるものではありません。

第6条（個人情報の第三者提供）

当社は、以下の場合を除いて、本人の同意なく個人情報を第三者に提供することはありません。

1. 法令に基づく場合
2. 人の生命、身体又は財産の保護のために必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難である場合

3. 公衆衛生の向上又は児童の健全な育成の推進のために特に必要がある場合であって、本人の同意を得ることが困難であるとき
4. 学術研究機関等（個人情報の保護に関する法律第16条第8項の定める学術研究機関等をいいます。）に対して、学術研究の用に供する目的で提供するとき
5. 国の機関若しくは地方公共団体又はその委託を受けた者が法令の定める事務を遂行することに対して協力する必要がある場合であって、本人の同意を得ることにより当該事務の遂行に支障を及ぼすおそれがあるとき
6. 合併、会社分割、営業譲渡その他の事由によって利用者の個人情報の提供を含む当社の事業の承継が行われる場合

第7条（共同利用）

株式会社ゼロワンブースターは、以下の個人データの共同利用を行います。

1. 個人データの項目：プロフィール情報
2. 共同利用者の範囲：株式会社ゼロワンブースターホールディングス、株式会社ゼロワンブースターキャピタルその他の当社のグループ会社（財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則（昭和38年大蔵省令第59号）第8条第3項の定める株式会社ゼロワンブースターホールディングスの子会社及び同条第5項の定める関連会社をいいます。）
3. 利用目的：第3条と同じ
4. 個人情報管理責任者の氏名・連絡先：第14条第2項を参照ください。

第8条（利用者の権利）

1. 利用者は、当社に対し、次の場合を除き、当社が別途定めた手続きに従って、利用目的の通知及び個人情報の開示を請求することができます。なお、個人情報の開示の請求にあたっては、当社が別途定めた手続きに従って開示手数料を頂くことがあります。
 - (1)開示する個人情報が企業等主催者からの委託により取り扱う個人情報であって、当該企業等主催者から当社への開示の指示がない場合
 - (2)開示することで本人又は第三者の生命、身体、財産その他の権利利益を害するおそれがある場合
 - (3)開示することで当社の業務の適正な実施に著しい支障を及ぼすおそれがある場合
 - (4)開示することが法令に違反することとなる場合
 - (5)開示の請求が本人からであることが確認できない場合
 - (6)その他、適用法令上、請求に応じることを当社が拒否することが合理的に認められる場合

2. 利用者は、当社が別途定めた手続きに従って、個人情報の訂正・追加・削除を請求することができます。この場合、当社は、利用目的の達成に必要な範囲内で遅滞なく調査を行い、その結果に基づき当該個人情報の訂正・追加・削除を行います。
3. 利用者は、当社が別途定めた手続きに従って、個人情報の利用停止及び第三者提供の停止を請求することができます。この場合、当社は、適用法令に従って適切に対応いたします。
4. 前3項の定めにかかわらず、当該個人情報が企業等主催者からの委託により取り扱う個人情報であるときは、当該企業等主催者から当社への開示、訂正・追加・削除又は利用停止若しくは第三者提供の停止の指示がある場合に限り、これらを行います。企業等主催者における個人情報の取り扱いについては、企業等主催者へお問い合わせください。

第9条（外国にある第三者への個人情報の提供）

当社は、個別プライバシーポリシーで別段の定めがある場合を除き、外国（本邦の域外にある国又は地域をいいます。）にある第三者に個人情報を提供（委託による提供を含みます。）することはありません。

第10条（安全管理措置）

1. 当社は、取得した個人情報について、本プライバシーポリシーを定めるほか、組織的、人的、物理的及び技術的安全管理措置を実施するほか、リスクベースによる情報セキュリティ対策を講じます。安全管理措置の内容は、利用者の求めに応じて開示いたします。

第11条（他社モジュール等）

1. 当社は、第3条の定める利用目的のために、第三者が提供するソフトウェア・開発キット・キット（SDK）などのモジュール（以下「他社モジュール」といいます。）を当社サービス内に設置する場合があります。他社モジュールを通じて他社が取り扱う個人情報については、当該第三者の個人情報の取り扱いにかかるプライバシーポリシー等が適用されます。

第12条（Google Analytics の利用）

1. 当社は、Google LLC（以下「Google社」といいます。）のGoogle Analyticsを利用してウェブサイトなどの当社サービスの利用状況等の計測を行っています。データ取得のためにGoogle社がCookieを設定し、または既存のCookieを読み取る場合があります。その際、Google社に対して、利用者がアクセスしたページのURLやIPアドレスなどの情報を自動的に送信します。当社は、それらの情報を、利用状況の把握や当社サービスなどに利用する場合があります。Google

Analytics における Google 社によるデータの取り扱いについては、Google Analytics サービス利用規約および Google 社プライバシーポリシーをご確認ください。

第 13 条 (問合せ等)

1. 本プライバシーポリシーに関して不明な点がある場合及び当社サービスにおける個人情報の取り扱いに関する質問、苦情、相談等がある場合は、当社個人情報相談窓口よりご連絡ください。
2. 当社サービスにかかる個人情報取扱事業者の名称等は以下のとおりです。
 - (1)個人情報取扱事業者の名称 : 株式会社ゼロワンブースター
 - (2)個人情報取扱事業者の住所 : 東京都千代田区有楽町 1 丁目 12 番 1 号 新有楽町ビル 10 階
 - (3)個人情報取扱事業者の代表者 : 代表取締役 会長 鈴木規文お問い合わせはこちら (<https://01booster.co.jp/contact>)

2012 年 5 月 18 日制定

2018 年 4 月 1 日改定

2022 年 3 月 1 日改定

2022 年 4 月 15 日改定

2022 年 8 月 2 日改定

共通利用規約

第 1 条 (利用規約)

1. 本共通利用規約（以下「本規約」といいます）は、株式会社ゼロワンブースター（以下「当社」といいます）が提供するサービス（以下「本サービス」といいます）に関して、利用者と当社との間の本サービスの利用に関する基本的な事項を定めるものです。
2. 本サービスにおいては、サービスごとに規約、約款その他のガイドライン等（以下「個別規約」といいます）が定められている場合があります。個別規約は、本規約の一部を構成し、利用者が各サービスを利用するには、本規約のほか、関係する個別規約に同意していただきます。なお、本規約と個別規約が抵触する場合は、個別規約が優先するものとします。
3. 本サービスを利用した利用者は、本規約および関係する個別規約のすべてに同意したものとみなします。

第2条（本規約の変更）

1. 当社は、本サービスの円滑な運用のため、利用者への予告なく、本規約または個別規約の全部または一部を随時追加、変更、削除（以下「変更等」といいます）することができるものとします。
2. 本規約および個別規約の変更等は、変更等が本サービスのウェブサイト（以下「本サイト」といいます）に掲示された時点、または当社が指定した期日から効力を有するものとします。

第3条（会員登録）

1. 本サービスのご利用には会員登録が必要となる場合があります。会員登録にあたっては、当社が定める方法に従い、所定の事項を登録してください。なお、当社は、会員登録の際の登録した情報（以下「登録情報」といいます）に虚偽、誤りまたは記入漏れがあったことにより会員に損害が生じたとしても、一切責任を負いません。
2. 登録情報は、会員登録後いつでも変更することができます。登録情報に変更が生じた場合、速やかに変更をお願いします。なお、当社は、会員が、当社に対する登録情報の変更等の連絡を怠ったことにより生じた全ての事象について、一切責任を負いません。
3. 当社は、登録情報を、本サービス内の他の登録サービスにおいて利用することができるものとし、登録利用者は予めこれを了承するものとします。
4. 登録利用者は、会員登録後いつでも、当社所定の手続に従い、会員登録の抹消を求めることができます。

第4条（禁止行為）

1. 会員は、本サービスの利用にあたり、本規約および個別規約に反する行為、ならびに以下の行為を行ってはなりません。
 - (1) 公序良俗に反する行為。
 - (2) 法令、条例その他の法規に違反する、もしくはそのおそれのある行為、またはそれに類似する行為
 - (3) 他の利用者、第三者、もしくは当社の知的財産権を侵害する行為、名誉を侵害する行為、およびプライバシー権、肖像権、その他一切の権利を侵害する行為またはそのおそれのある行為
 - (4) 当社または第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に不正にアクセスする行為、クラッキング行為、アタック行為、および当社または第三者の運用するコンピュータ、電気通信設備等に支障を与える方法もしくは態様において本サービスを利用する行為、およびそれらの行為を促進する行為、またはそれに類似する行為
 - (5) その他当社が合理的な理由に基づき不適切と判断する行為

2. 利用者が禁止行為を行った場合、当社は当該利用者への本サービスの提供の停止、本規約または個別規約に基づく措置、および必要に応じて警察等の行政機関その他公の機関への通報等の措置を行うほか、利用者の禁止行為に対しての苦情対応に要した稼働等の費用、および当社が利用者の違反行為により被った損害等のすべてを当該利用者に請求することができるものとし、ます。

第5条（個人情報）

1. 当社は、利用者の個人情報を、当社のプライバシーポリシーに基づき、適切に取扱うものとし、ます。なお、当社のプライバシーポリシーについては、[こちら](#)をご参照ください。

2. 当社は、当社の判断により、利用者が開示した情報や利用状況等を、個人が特定できない形にしたうえで、分析・統計情報や広告・コンテンツを利用者向けにカスタマイズするため、また今後の本サービスの展開のため当社が利用すること、または第三者に提供することがあります。

第6条（権利帰属）

1. 本サイト（本サービスで提供する情報、および本サイトを構成するすべてのテキスト、画像、動画等を含みます。）に関する著作権その他すべての知的財産権は、本規約、個別規約に特に定めのない限り当社または当社に対して使用許諾している権利保持者に帰属します。利用者は、当社または当社に対して使用許諾している権利保持者の許諾を得ることなく、複製、公開、公衆送信（自動公衆可能化を含みます）、頒布、譲渡、貸与、翻訳、翻案その他著作権法で認められている範囲を超えた使用をすることはできません。

2. 本サイト上に表示される商標、ロゴ、およびサービスマークは、当社または当社に対して使用許諾している権利保持者の登録商標または未登録商標です。当社は、本規約により利用者に対し、当該商標、ロゴ、およびサービスマークを譲渡し、または使用許諾するものではなく、利用者は、本サイト上の未登録商標に対し、商標登録の権利を行使してはならないものとし、ます。

3. 利用者が、前二項に違反したことにより、紛争、請求またはクレーム（以下「紛争等」といい、当社に対して使用許諾している権利保持者からの紛争等に限りません）が発生した場合、利用者は、自己の費用と責任において問題を解決するものとし、当社に対して迷惑や損害を与えてはなりません。

第7条（契約上の地位の譲渡）

利用者は、当社の事前の書面による承諾なく、本規約及び個別規約に基づく契約上の地位並びに権利義務について、全部又は一部であるかを問わず、第三者に承継させ、若しくは第三者に譲渡し、引受けさせ、又は担保に供してはなりません。

第8条（秘密保持）

1. 利用者は、当社の書面による事前の承諾なく、本サービスの利用にあたって知り得た当社又は第三者の業務上、技術上、その他一切の秘密情報を公表又は漏洩し、若しくは第三者へ開示し、又は本サービスの利用以外の目的に使用してはなりません。但し、以下のいずれかに該当する情報については、前項の適用外とします。

- (1) 当社から受領時に、既に公知の情報
- (2) 当社から受領時に、既に利用者が適法に保有していた情報
- (3) 当社から受領後、利用者の責めによらず公知となった情報
- (4) 当社から受領後、正当な権限ある第三者から守秘義務を負うことなく入手した情報
- (5) 単独で開発又は作出した情報

2. 利用者は、前項の定めにかかわらず、監督官庁その他の官公署から法令又は正当な理由に基づく開示請求があった場合は、事前に当社に通知したうえで、当社の情報を当該開示請求に必要であると合理的に判断される範囲で開示することができるものとします。但し、緊急やむを得ない場合には、当社に事後通知を行うことで、本項に定める事前通知を省略することができます。

3. 利用者は、当社からの要求があった時は、開示された全ての秘密情報及びその複製物を、当社の指示に基づき、当社に返却又は破棄するものとします。

4. 利用者は、本条に違反した場合、当該違反により当社に生じた全損害を賠償しなければなりません。

第9条（本サービスの提供中断）

1. 当社は、次の各号のいずれかの場合には、当社の合理的な判断に基づき、利用者に通知することなく、本サービスの提供を中断することができます。

- (1) 天災事変その他の非常事態が発生し、または発生するおそれがあるとき
- (2) 当社の設備の保守または工事のためやむを得ないとき
- (3) 当社の設備の障害等のためやむを得ないとき
- (4) その他前各号に準じ、本サービスの提供を中断することがやむを得ないとき

2. 当社は、事前に本サイト上又は電子メール等により利用者に通知することにより、本サービスの全部又は一部を中止又は終了することができるものとします。

3. 当社は事前に電子メール等により利用者に通知することなく、本サービスの全部又は一部の内容又は名称につき変更することができるものとします。

4. 当社が前各項に定めるいずれかの対応をとったことにより、利用者又は第三者に損害が発生した場合といえども、当社の重大な過失がある場合を除き、当社は一切の責任を負わないものとします。

第10条（リンク先）

本サイト上には、当社以外の第三者が提供するサービス、商品等に関する広告宣伝その他コンテンツの提供がある箇所（以下「リンク先」といいます）があります。利用者は、リンク先での一切の事象について、リンク先の利用規約等に従うものとし、当社に対していかなる請求等もしないものとします。

第11条（免責事項）

1. 当社は、利用者の本サービスの利用または利用不能（本サービスの提供中断、提供停止その他遅延等を含みます）による損害等について、当社の重大な過失に基づく場合を除き、一切責任を負いません。
2. 利用者が本サービスの利用に関連し、他の利用者または第三者に対して損害を与えたものとして、当該利用者または第三者から何らかの請求がなされ、または訴訟が提起された場合、自らの費用と責任において、当該請求または訴訟を解決するものとします。
3. 本条に定める場合のほか、本規約に当社の免責について定める事項がある場合、それらの定めに従うものとします。
4. 本規約が消費者契約法第2条第3項の消費者契約に該当する場合には、本規約のうち、当社の損害賠償責任を完全に免責する規定は適用されないものとします。この場合において、利用者に発生した損害が当社の債務不履行又は不法行為に基づくときは、弊社は、当該利用者が直接被った損害を上限とし、かつ通常の損害に限り、損害賠償責任を負うものとします。ただし、当社に故意または重過失がある場合に限ります。

第12条（反社会的勢力の排除）

1. 利用者は、当社に対し、本契約の締結時において、自己（法人の場合は、その代表者、役員若しくは実質的に経営を支配する者又は従業員）又は代理若しくは媒介をする者その他の関係者が、反社会的勢力に該当しないことを表明し、かつ将来も該当しないことを確約するものとします。
2. 利用者は、当社に対し、自ら又は第三者を利用して、暴力的な要求行為、法的責任を超える不当な要求行為、詐術・脅迫的行為、業務妨害行為、その他これらに準ずる行為を行わないことを表明し保証します。

第13条（損害賠償）

1. 利用者が本規約に違反し、または不正な行為により、当社に直接または間接を問わず損害（弁護士報酬等の費用を含みます）を与えた場合、自らの費用と責任で、その損害のすべてを賠償するものとします。

2. 当社が本規約に基づき、利用者に損害賠償責任を負う場合、当社は、利用者に直接生じたものうち、通常生ずべき損害についてのみ、これを賠償するものとします。

第14条（解除）

1. 当社は、利用者が以下のいずれかに該当する場合、何らの催告をすることなく、本規約又は個別規約に基づく全ての契約の全部又は一部を解除し、かつ、アカウント登録の抹消をすることができます。

(1) 本規約又は個別規約に違反し、当社が相当の期間を定めて是正の催告をしたにもかかわらず、当該違反を是正しないとき

(2) 差押、仮差押、若しくは仮処分命令、通知が発送され、又はこれらに類似する手続の申立を受けたとき

(3) 公租公課の滞納処分を受けたとき

(4) 支払の停止又は破産手続開始、民事再生手続開始、若しくはこれらに類似する手続の申立があったとき

(5) 合併によらず解散、又は営業の廃止を決議したとき

(6) 自己振出若しくは自己引受の手形、又は自己振出の小切手が不渡りとなったとき

(7) 資産、信用、支払能力等に重大な変更を生じたとき

(8) 第12条第1項に定める事項に違反していることが判明したとき、または第12条第2項に定める行為を行ったとき

(9) その他本規約又は個別規約に基づく契約を継続しがたい重大な背信行為を行ったとき

2. 当社が、前項に基づき解除を行った場合であって、当社が当該利用者に対して本サービスに基づき金銭債権を有している場合、当該利用者は、当然に期限の利益を失い、直ちにこれを弁済しなければなりません。

3. 当社が、第1項に基づき解除を行った場合であって、当社が当該利用者に対して本サービスに基づき金銭債務を負っている場合、当社は、当該金銭債務の支払を停止することができるものとします。

4. 本条に定める解除は、当社の利用者に対する損害賠償の請求を妨げません。なお、本条に基づく損害賠償は、前条の定めにかかわらず、利用者は、当社に生じた全損害について賠償するものとします。

5. 本条に定める解除の意思表示は、利用者の登録情報に基づき、利用者の代表者の住所地宛に書面にてこれを行うものとします。当該書面による通知が所在不明等により送達されなかった場合、当該書面の発送日から2週間を経過した日に、解除の意思表示が到達したものとみなします。

第15条（管轄裁判所）

利用者と当社との間で、本サービスに関して紛争が生じた場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

第16条（準拠法）

本規約およびこれに関する一切の法律関係については、日本国法を準拠法とし、日本国法にしたがって解釈されるものとします。

2012年5月18日制定

2012年8月30日改定

2018年4月1日改定

2022年4月1日改定

2022年8月2日改定

株式会社ゼロワンブースター

代表取締役 会長 鈴木規文